



「安心」して暮らせる「安全」な愛知に向けて

地域安全対策ニュース

令和8年3月16日

NO. 12



愛知県警察本部
生活安全特別捜査課

未来を担う子供たちのために！

子供たちが安心して暮らすための対策を知ろう

※令和7年中に愛知県内で実際に発生した事例を基に作成しています

ついていけない 連れ去り防止の合い言葉 つ・み・き・お・に

道路

人通りや人目が少ない、塀に囲まれている、路上駐車が多い、街路灯が無く暗い道路に注意！

下校中の児童が、「お菓子食べる？家まで送ってあげるよ。」と声を掛けられた。

対応策

「いりません。」ときっぱり断り、大人に助けを求める。



みんなといつもいっしょ きちんとしらせる

公園

雑草や木が生い茂る等周囲から見通しが悪い場所に注意！

公園で遊戯中、児童らをじろじろ見る人がいた。



対応策

人目につきにくい所に一人で行かない。公園であったことを家の人や先生に知らせる。



おおごえでたすけをよぶ

- ・防犯ブザーを使う（定期的に点検を）
- ・子供が助けを求めたら守ってあげてください

集合住宅の共用部分

住人のふりをして後を付けてくる人がいないか、後ろに注意！

集合住宅で後を付けられ、階段の踊り場で体を触られた。

対応策

大声を出したり、防犯ブザーを鳴らして助けを求める。



にげる！

駐車場・駐輪場

犯罪を計画する者が、車内から物色している可能性がある！

塾の帰りに、駐輪場付近に停めた車から「かわいいね。」と声を掛けられ、後を付けられた。

対応策

人通りの多い道に出て助けを求めたり、こども110番の家や開いているお店に逃げ込む。

